

令和5年度自賠責共済運用益等使途選定委員会 議事概要

日 時：令和5年12月13日（水）15：30～16：35

場 所：JA共済ビル 0401・0402会議室

報告事項：令和4年度活用結果および令和5年度上半期活用状況について
令和4年度交通事故対策活動にかかる外部評価について

審議事項：令和6年度自賠責共済運用益抛出事業（案）について

出席委員：堀田委員長 飯田委員 鹿島委員 倉科委員
田島委員 前原委員 吉野委員

議 事：

報告事項について

事務局より報告し、特段の異議なく確認された。

なお、主な意見は以下のとおり。

○外部評価について、コロナ等その他外部環境の事情で実施できなかった施策は、その施策の問題ではないにも関わらず評価が低くなってしまいう傾向にあるため、評価の在り方については検討の余地があるのではないかと。

○これまでの取組みを通じて活動の均質化、改善が図られてきたため、各施策に対する外部評価に大きな差異は生じず、一定の範囲内に収まってきている。今後は、現状の施策をより効果的なものとするよう、検討をすすめていくべきである。

審議事項について

令和6年度自賠責運用益抛出事業（案）について事務局より説明し、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、主な意見は以下のとおり。

○各施策に関しては、全体的に適切な計画をされていると感じる。

○「交通事故無料法律相談事業の支援」、「交通事故無料法律相談機関の支援」が減額となっているが、その要因は事故件数の減少とともに、相談内容の定型化、処理の迅速化といった点も考えられる。

○各施策に対する外部評価を行っているのであれば、各施策の金額増減にかかる検討のみならず、今後の施策内容検討にも一層活用すべきである。

以 上